

(第1回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年9月30日
契 約 業 者 名	広島空港基本施設盛土耐震性検討業務 復建調査設計・沿岸技術研究センター 設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市東区光町2-10-11
業 務 の 名 称	広島空港基本施設盛土耐震性検討業務
業 務 場 所	広島港湾空港技術調査事務所指定の場所
業 種 区 分	建設コンサルタント等
業 務 概 要 (変更した内容について記述 する)	別紙のとおり
履 行 期 間 (自)	令和7年7月23日
履 行 期 間 (至)	令和8年2月27日
変更前の契約金額 (税込み)	¥36,993,000
変 更 金 額 (税 込 み)	¥66,000
変更後の契約金額 (税込み)	¥37,059,000
変 更 理 由	別添変更理由書のとおり

【別紙】

業 務 名 称	業 務 内 容					摘 要
	設 計 仕 様	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	増減	
広島空港基本施設盛土耐震検討業務						
業務計画						
	計画準備	式	1	1	0	
現地調査						
	現地調査	式	1	1	0	広島空港
資料収集整理						
	資料収集整理	式	1	1	0	
既設盛土の耐震照査						
	解析条件の設定	項目	2	2	0	検討断面設定、解析モデル作成
	地震応答解析（FLIP）	ケース	2	2	0	2断面×1波形
	体積収縮を考慮した 地盤変形解析	ケース	2	2	0	2断面×1波形
既設盛土の耐震性能評価						
	既設盛土の耐震性能評価	式	1	1	0	
耐震対策の必要性の検討						
	耐震対策の必要性の検討	式	1	1	0	
専門技術者の意見聴取						
	意見聴取	回	2	0	△2	
	意見聴取資料の作成	回	2	0	△2	
有識者会議の設置・運営						
	有識者会議の開催	回	0	2	2	
	有識者会議資料の作成	回	0	2	2	
協議・報告						
	協議・報告	回	4	4	0	事前1回、中間2回、最終1回
報告書作成						
	報告書作成	式	1	1	0	
	公開用成果品の作成	式	1	1	0	
	施工実態調査 (モニタリング調査)	式	1	0	△1	
照査						
	照査	式	1	1	0	

変更理由書

1. 業 務 名 広島空港基本施設盛土耐震性検討業務

2. 履行期間 令和 7 年 7 月 2 3 日 ～ 令和 8 年 2 月 2 7 日

3. 請負金額 当初 3 6, 9 9 3, 0 0 0 円

4. 変更理由

本業務は、能登半島地震による能登空港の被災（切盛土境界部周辺で滑走路に大きな亀裂や段差が発生）を踏まえ、滑走路等を盛土で造成している広島空港において同様の事象が生じる可能性について把握するための耐震照査及び検討を行うものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要性が生じた。

1) 有識者会議の設置・運営の追加

当初、以下事柄について専門技術者の意見聴取を予定していたが、専門技術者より一堂に会して実施した方が効率的との助言があったことから、委員会形式での開催に変更する。

有識者は地元大学及び国等の研究機関の研究者 6 名で想定し、有識者会議の設置・運営を追加する。なお、専門技術者への意見聴取については削除する。

2) 施工実態調査の削除

当初施工実態調査は令和 7 年 3 月 2 5 日事務連絡「令和 7 年度 施工実態調査の実施について」より全案件対象として計上していたが、8 月 15 日事務連絡「令和 7 年度 空港請負工事積算基準に係る施工実態調査の実施について」が発出されたため実施内容を確認したところ本業務は施工実態調査の対象外であると判明したため削除する。